

令和8年度 県営住宅「家賃減免」についてのご案内

みなさまの家賃への減免適用は、令和8年3月で終了します。

4月以降、減免適用をご希望の方は、以下の申請手続きを行ってください。

提出書類

「県営住宅家賃減免申請書」と収入を証する書類など

裏面をよく確認してから申請してください。不備があると減免を受けられません。

提出期限（4月から減免適用を希望する場合）

令和8年3月6日（金）必着

※必要な書類がすべてそろっている場合のみ有効です。

※期限以降に提出された場合は、5月以降に適用となります。

提出方法・提出先

同封の返信用封筒にて「群馬県住宅供給公社管理課」あて郵送

※原則、郵送でお願いします。

家賃減免を受けられる世帯等の概要

◆対象世帯

- ①ひとり親世帯：配偶者のいない方で20歳未満の児童を扶養している世帯
- ②高齢者等世帯：名義人が60歳以上、同居者がいる場合は全員18歳未満又は60歳以上の世帯
- ③障害者等世帯：障害者等手帳（※）をお持ちの方がいる世帯
※身体障害者1～4級・精神障害者保健福祉1～2級・療育A、B1、B中
- ④その他特別な事情により家賃の支払いが困難な世帯など（公社までご相談ください）

◆収入基準

非課税の年金や各種手当を含む世帯収入の月額が52,000円以下であること

〈お問い合わせ先〉

〒371-0025

前橋市紅雲町一丁目7番12号

群馬県住宅供給公社 管理部管理課

☎ 027-223-5811（音声ガイダンス1→1）

群馬県住宅供給公社HP

書類のダウンロードができます。（一部のぞく）
必要に応じてお使いください。



【必ず提出していただく書類】

対 象	必 要 書 類	備 考
全 員	県営住宅家賃減免申請書（同封）	記入例を参考に記入してください。

【当てはまる場合に提出していただく書類】

対 象	必 要 書 類	備 考
① 年金を受給している方 (公的年金・企業年金等)	令和7年分公的年金等源泉徴収票 (コピーまたは電子データをプリントしたもの)	複数ある場合は全部必要です。 ※年金機構等より1月中旬頃から 順次、郵送されます。
② 令和7年中に給与収入が ある(あった)方	令和7年分給与所得の源泉徴収票 (コピーまたは電子データをプリントしたもの)	複数ある場合は全部必要です。 ※退職している場合も必要です。 ※就職日の記載がある場合は、この他に 「給与支払証明書」が必要です。(⑧参照) ※手書きの場合は社印が押されたものが 必要です。
③ 確定申告をする方 (自営業等の方)	令和7年分確定申告書の控え (コピーまたは電子データをプリントしたもの)	税務署に提出済みのもの
④ ①～③に該当せず 平成22年4月1日以前に 生まれた方(収入がない方等)	令和8年度(令和7年分)住民税 申告書の控え(コピー)	受付済みであることが確認できるもの
⑤ 令和7年1月1日以降に 退職をした方	雇用保険受給資格者証(両面のコピー) ※発行されていない場合に限り右記 のいずれかの書類を提出してくだ さい。	・退職日が記載されている給与所得 の源泉徴収票(コピー) ・雇用保険被保険者離職票(コピー) ・その他退職日を確認できるもの ※公社HPから「退職証明書」を ダウンロードすることもできます。
⑥ 失業手当(雇用保険の基本 手当)を受給している方	雇用保険受給資格者証(両面のコピー)	ハローワークで発行されるもの
⑦ 令和7年1月1日以降に 自営業等を廃業した方	廃業届の控え(コピー)	税務署等に提出済みのもの
⑧ 令和7年1月2日以降に 就職・転職をした方	給与支払証明書(同封)	パート・アルバイトを含む。 ※平成22年4月1日以前に生まれた方
⑨ 令和7年1月2日以降に 自営業等を開始した方	収支明細書	公社HPから様式をダウンロード可 ※郵送希望の場合は公社まで連絡して ください。
⑩ 遺族・寡婦・障害年金を 受給している方	年金振込通知書(コピー) または預金通帳(コピー)	令和7年1月～令和7年12月までの 各振込金額がわかる部分が必要です。 ※振込通知書の場合は、令和7年中に届い たものすべてが必要です。
⑪ 年金生活者支援給付金を 受給している方	給付金振込通知書(コピー) または預金通帳(コピー)	
⑫ 児童扶養手当を受給している 方(お子様が平成19年4月 2日以降に生まれた場合)	児童扶養手当証書(コピー)	最新のもの ※特別な事情により受給していない場合は 事前に公社まで連絡してください。
⑬ 特別児童扶養手当を受給 している方	特別児童扶養手当認定通知書 特別児童扶養手当額改定通知書 有期認定通知書(いずれかのコピー)	・最新のもの ・左記ほか金額を確認できるもので も可
⑭ 障害者等手帳をお持ちの方 (身体・精神・療育)	障害者手帳(コピー)	有効期限内のもの
⑮ 指定難病患者に該当する方	特定医療費(指定難病)受給者証 (コピー)	対象者氏名、病名、有効期限等の確認 ができるページ。(有効期限内のもの)

【注意事項】

○不正の行為によって家賃の減免を受けたときは、減免の承認を取り消されるばかりでなく、お住まいの住宅の明渡しを請求される場合があります。

例：退職後に再就職した場合や手当・給付金等を受給している場合に、必要書類を提出せず収入を秘匿したとき。
必要書類を改ざん等し、または事実とは異なる書類を作成し提出したとき。

○必要に応じて、上記以外の書類も追加で提出をお願いする場合がありますので、ご了承ください。